



※ 赤いラインが「AII」の文字を描いたデザインは、人や異業種とのつながり、そして訪れた観光客との交流を意味し、交流が生まれることで観光地ひろしまとしての価値をさらに高めていくという思いが

オール広島で、世界をもてなす。

「広島でしか得られない価値」とは何でしょう。

例えば美しい自然。北に中国山地、南に瀬戸内海を抱え、県内のいたる所から山を見渡すことができ、

まちには澄んだ川が流れ、少し足を伸ばせば瀬戸の島々を望むこともできます。

そして豊かな文化。古代から近代まで、歴史を雄弁に語る史跡や文化遺産は嚴島神社と原爆ドームに限らず、

壬生の花田植やひろしま神楽、鵜飼など広島のすみずみにあります。

レモンに牡蠣、地魚に比婆牛。海の幸、山の幸も豊富に揃い、お好み焼やつけ麺など自慢のソウルフードもあります。

それに加えて日本酒やワインなど、広島はお酒もおいしいんです。

サイクリストの聖地もあるし、スポーツも盛ん…と、広島の魅力をあげれば枚挙にいとまがありません。

多彩な表情を持つ広島は、新しい出会いにあふれています。

そして広島を訪れた人々に、たくさんの楽しみと喜びを与えます。

それでもなお、「広島のポテンシャルはまだまだこんなものではない」 私たちは、そう考えています。

広島には戦後、いくつもの困難を乗り越え、不屈の精神で、

街の平和と復興の実現に尽力した人々のレガシーがあります。

そのレガシーを引き継ぐ、県民との出会いや交流の場を多様な観光コンテンツの体験に加えることができたなら

そして訪れた人々に、県民の情熱とホスピタリティを感じてもらうことができたなら、

そこに広島でしか得られない価値を創出できるのではないか、そう強く思うのです。

「広島に行けば、いつもハッとする驚きと感動がある」

新しい自分と出会い、新たなステージへと一歩踏み出す、その希望と元気を与えられる場所へ。

さあ、広島という場所で、広島の人にしかできないおもてなしで

世界中から訪れる人々に想像を超える感動を与えましょう。

オール広島で挑む、新しい挑戦のはじまりです。

本県の観光についての現状の課題解決に向けて次の視点が必要です。



観光消費額の増加

満足度を高める

観光ニーズを踏まえた質の高い多彩な観光プロダクトを開発する等,観 光客が求める楽しみ・もてなしを取り そろえることなど

リピータブルな観光地づくり

何度も訪れてもらえる観光地となるため, 観光客の期待値を超える満足を絶えず提供し, 観光客との深い信頼 関係を築くことなど

消費単価の増加

観光客数の増加だけでなく、宿泊単 価や現地消費等、観光消費額単価を 上昇させることなど



好循環を生み出す観光

経済の視点

自立的、継続的な観光産業の確立を 目指し、災害や感染症など想定外の 環境変化にも対応できる産業構造を 構築することなど

社会の視点

コロナ禍における,通訳ガイドや宿泊施設の従業員など観光産業を支える人材の離職等を踏まえ,観光需要の回復を踏まえた人材の確保や,今後の観光産業を担う人材の育成を推進することなど

環境の視点

自然環境の保全やゼロカーボンツーリズムの推進など、自然・文化資源の保全と観光利用の両立を図るとともに、観光産業における脱炭素・グリーンリカバリーを踏まえた受入環境の整備を促進することなど



オール広島の体制づくり

県全体が一体となって観光施策を推進するために、県民一人一人が観光を支える一員となるなど、観光に携わるすべての者が各々の役割を理解し、環境変化等も踏まえながら、相互に連携しつつ取組を進めていくことなど

観光立県として広島県が目指す姿

ひろしま観光立県推進基本計画5年後(令和9年度)

広島を訪れる皆様が広島を好きになり、 「他の人におすすめしたい」と 思っていただける観光地を目指します。 環境変化に強い観光産業へ、 そして県民一人一人が 観光を支える一員となります。

施策の方向性と取組内容



BRAND

ブランド価値向上に つながる魅力づくり

- 観光客のニーズを踏まえた ロングテールな観光プロダクト^(※) の開発
- インバウンド需要を踏まえた持続可能な 観光プロダクトの開発
- 県内の幅広い産業を巻き込んだ、 イノベーションに挑戦する意欲的な 事業者の取組支援



HOSPITALITY

誰もが快適かつ安心して 楽しめる受入環境整備

- すべての人がストレスなく,安全安心に 観光できる受入環境整備
- 質や満足度の高いサービスの提供に向けた 観光事業者等のホスピタリティの促進
- 自然・文化資源の保全と観光利用の両立や、 脱炭素・グリーンリカバリーを踏まえた 受入環境整備





FAN

広島ファンの増加

- 来訪増や滞在増につなげるための各ターゲットに応じた 効果的な手法や適切なタイミングでの情報提供
- 広島の魅力を自発的に発信してもらえる HITひろしま観光大使をはじめとした広島ファンの増加
- 本県の魅力を広く知ってもらうことによる シビックプライドやエンゲージメントの向上



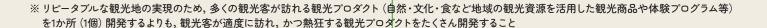


BASIS

課題解決のための

土台作り

- 自立的・継続的な観光産業の確立を目指し、 災害や感染症など想定外の環境変化にも 対応できる産業構造改革や推進体制の促進
- すべての県民への本県の観光の目指す姿の共有
- 人材の確保、今後の観光産業を担う人材育成及び働き方改革の推進
- 移住・スポーツ・農林水産・空港など観光関連部署や 関係団体との連携の強化
- 環境変化等により観光産業が大きく打撃を受けた際の観光事業者の経営支援や需要喚起





福山城 (福山市)

世羅高原

(世羅町)

帝釈峡

古民家スティ

A PARTY OF THE PAR

(庄原市/神石高原町)

(福山

(福山市)

御手洗町並み 保存地区 (呉市 大崎下島)

オフショア フィッシング (広島市など)



大久野島 (竹原市)









広島県商工労働局観光課

〒730-0011 広島市中区基町5-44 TEL:082-555-2010 (ダイヤルイン) FAX:082-555-1223

発行日:令和5年2月